

老朽化した福井小の記念碑について

創立100周年記念碑が倒壊の危機

6月初旬、福井小学校の吉積校長先生より、昭和49年に設置された100周年記念碑が老朽化し、児童が倒壊の危険にさらされているとの相談を受け、現地確認を行いました。

設置場所は体育館横の運動場内で、土台部分の傷みが激しく、近い将来発生するであろう南海トラフ巨大地震で想定されている震度6強に耐えられるとは思えません。石碑と体育館の間の通路は毎日児童が通行しており、倒壊の危険にさらされています。

現状からみて即時撤去が望ましいと思います。先人に立てて頂いた100周年記念碑ですが、小学校児童に危険をおよぼしている以上、撤去はやむを得ないと考えます。

教育委員会に相談したところ、福井町民の意見を聞いてほしいとの事なので、折角建てたのだから修繕できないのかとか、残すべきであると言うご意見をお持ちの方は令和5年8月31日までに福井公民館までご連絡ください。

撤去が望ましいと思っている方はご連絡はおりませんのでよろしくお願いいたします。尚、福井小学校および福井町協議会は撤去が望ましいと考えております。

福井町協議会会長 大開 寛

